



市大キャラクター
『ヨッチー』

横浜市立大学木原生物学研究所 「第 8 回科学映画と講演の会」を開催！ 赤外線で見えよう！

横浜市立大学木原生物学研究所では、本学が取り組む生命科学分野での教育研究について、市民の皆様が理解を深めていただく機会を提供するため、2月28日（土）に「第8回科学映画と講演の会」を開催します。

当日は、前半に身近にある自然から最先端のテクノロジーまで紹介しているDVDを見て、映像を通して自然を身近に感じていただきます。後半では専門家をお呼びし、皆様の興味をくすぐるような身近なトピックについて紹介します。今回は、宇宙航空研究開発機構の准教授に、「宇宙での赤外線による天文観測」をテーマに語っていただきます。

この機会に、自然科学への理解を深めましょう！

1. 開催日時

平成 27 年 2 月 28 日（土） 10：00～12：00

2. 内容 ※裏面詳細

[第1部] DVD上映 <10：00～10：30>

「私たちは星のかけら」 JAXA 提供

[第2部] 講演会 <10：30～12：00>

「赤外線で探る宇宙」

講師：山村 ^{やまむら} 一誠 ^{いっせい} <宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙科学研究所 准教授>

※事前予約制、定員 120 名、無料

3. 会場・お問合せ・お申込み先

横浜市立大学 木原生物学研究所

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町 641-12

TEL：045-820-1900 FAX：045-820-1901

市営地下鉄「舞岡駅」下車徒歩 10 分

(来所者用の駐車場はありませんので、
お車でのご来所はご遠慮ください)



※ 当日の取材について

取材の方は、木原生物学研究所内の事務室に直接、お越しください。

お車で来所希望の方は、事前にお電話ください。駐車スペースをご用意します。

裏面あり

※詳細

開催内容

○DVD 上映 <10:00~10:30>

「私たちは星のかげら」 JAXA 提供

宇宙に漂うガスや塵が集まり星が生まれ、また星から宇宙に還っていく。このような物質循環を繰り返すことで、我々の宇宙は進化し、地球そして生命が誕生するまでに至りました。その過程を日本の天文観測衛星「あかり」と「すざく」の成果を中心に、易しく解説します。

○講演会 <10:30~12:00>

「赤外線で探る宇宙」

「赤外線」という言葉を聞いたことのある方は多いと思いますが、ではそれがいったい何なのか、さらに赤外線で宇宙を観測すると何が分かるのか、を日本の赤外線天文衛星「あかり」の成果を中心にお話しします。「あかり」は2006年2月に打ち上げられ、2010年まで、全天を観測して赤外線での「星図」を作成したり、特定の天体の詳しい観測を行いました。それらのデータを基にして星や銀河、そして宇宙の進化についてが研究が進められています。また、赤外線で天文観測を行うために、「あかり」にどのような工夫がなされていたか、についても触れたいと思います。



講師：山村 一誠

(宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 准教授)

講師略歴：

1995年
1995年~1997年
1998年~1999年11月
1999年11月~2005年
2006年
現在~

東京大学大学院理学系研究科天文学専攻修了・博士(理学)。

日本学術振興会特別研究員。

オランダ・アムステルダム大学研究員。

文部科学省宇宙科学研究所助手。

JAXA 宇宙科学研究所助教授(2007年より准教授)。

「あかりデータ処理・解析チーム」チーム長として、赤外線天文衛星「あかり」を用いた研究推進を行うほか、個人の専門としては、恒星進化末期に起きる質量放出現象を、赤外線や電波観測により研究している。

お申し込みについて

1月23日(金)よりEmail、FAX、電話にて申込みを開始します。

①氏名(ふりがな) ②ご住所 ③電話番号 ④EMAIL、を明記のうえ、横浜市立大学木原生物学研究所までお申し込みください。

YCU
横浜市立大学

お問い合わせ先

研究推進課長

嶋崎 孝浩 Tel 045-820-1900